

知財ist研修2018シラバス

【知財ist研修2018】	
課程	経営課程
科目	企業経営と知的財産戦略
副題	～事業において勝者となるための知財戦略とは～
日程	2018年12月13日（木） 10:00～17:00
講師	上柳特許事務所（元セイコーエプソン(株)常務取締役・知的財産本部長） 弁理士 上柳 雅誉 氏
受講料（1日間）	会員18,000円、一般22,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間） 会員500,000円、一般600,000円 経営課程4日間おまとめ受講料（4日間） 会員66,000円、一般82,000円
説明	<p>日本企業は技術も知財もあるのに事業で勝てないと言われていました。いま必要なことは世界の知財環境の変化と欧米、新興国企業の知財戦略を正しく把握したうえで、事業において勝者となるための知財戦略を構築し推進することです。</p> <p>本科目では、これまでの敗因を分析し、事業において勝者となるための知財戦略を探ります。一例としてオープン＆クローズ戦略をビジネスモデルと連携して推進することにより企業利益率の向上を可能にすることを解説します。また知財組織の強化、知財スタッフの育成、発明部門での知財管理、トップや事業部門との連携などの企業内知財マネジメントと共に知財戦略を強力に推進するための留意点を実践的に解説します。</p>
レポート、演習の有無等	レポート課題はございません。 講義時間内で、演習を行います。
事前質問について（研修日より1週間前まで）	研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、12/6までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。 （ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。）

知財ist研修2018シラバス

<p>研修項目（昨年度目次例等）</p>	<p>1. 技術開発と知財 —ディスカッション（1）</p> <p>2. 経営と知財 知的資産経営</p> <p>3. コーポレートの知財戦略</p> <p>4. 事業領域（開発現場）ごとの知財マネジメント（戦略）</p> <p>5. 模倣品対策と新興国の知財状況</p> <p>6. 我が国企業の置かれた状況と敗因</p> <p>7. これからの知財戦略</p>	<p>8. オープン&クローズ戦略 —ディスカッション（2）</p> <p>9. 全社知財戦略の推進方法 —演習 私の知財戦略—</p> <p>10. 知財担当者の役割</p>
<p>参考書籍等</p>		
<p>過去受講された方々からの感想等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実務レベルに沿った内容で、今後の活動にいかせそうです。 ・講師の実務経験をもとにした内容だったこともあり、大変参考になりました。 ・知財戦略の具体例があって、とても理解が深まった。 ・今回のように、演習があると理解度が深まり、良いと感じました。 ・知財戦略を立案する時期だったので、非常に参考になりました。知財部門で会社に貢献したことをどのようにアピールするかが今後の課題だと感じました。 	
<p>研修をご欠席される場合は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。 ・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。 ・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。） 	
<p>弁理士会継続研修</p>	<p>本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、5.5単位が認められる予定です。</p>	

2018.9.5